

新年度がスタートして、早くも1か月が経ちました。子ども達も少しずつ園の生活に慣れ、可愛い笑顔をたくさん見せてくれるようになりました。天気の良い日には園庭で遊んだり近辺散歩に出かけて春の草花や虫に触れたりして元気一杯です。今月も戸外に出かけ、季節や自然に親しんでいきたいと思ひます。また、気候の変化や疲れなどから、体調を崩しやすい時期でもあります。健康管理に気をつけ、消毒・換気等の感染予防対策に努めていきたいと思ひますのでよろしくお願いいたします。(副園長 出村 裕美)

えんだより

ホームページでも子ども達の様子を随時、更新中です。ぜひご覧くださいね。



子ども達は新しい環境にも慣れ、少しずつ食欲も出てきたように感じられます。5月はゴールデンウィークがありますが、生活リズムを崩さず、早寝、早起きを心がけ、食事をしっかり食べて元気に過ごしましょう。

季節の自然の中で

お天気の日には園周辺へ散歩に出掛けています。春の草花がたくさん咲いており、4月は桜やつくし、菜の花、タンポポ等を見たり触れたりしました。特にヒメオドリコソウやオオイヌノフグリは多く咲いていて、よく摘んで触っていました。その時の表情はとてにこやかで、大切に握りしめて園に持ち帰る姿もありました。

幼い子ども達にとっても植物の可愛らしさや美しさは心を動かされるものであり、四季折々の変化に触れて感じ取る経験を今後も重ねていきたいです。



5月の行事予定

日	曜	園の行事	子育て支援室 あっぶっぶ
6	金		開園
10	火		開園
13	金	布団・帽子持ち帰り	開園
16	月	身体測定週間(~20日)	
17	火		開園
19	木	食育の日	
20	金	布団・帽子持ち帰り	開園
24	火		開園
27	金	布団・帽子持ち帰り	開園
31	火		開園

6月に保育参観(午前中)を予定しています。

ぶどう組...6/20(月)・22(水)・24(金)のいずれか一日
いちご組...6/21(火)・23(木)のいずれか一日

詳細は後日お知らせします。ぜひご参加ください。

手づかみ食べの大切さ

園では、楽しい雰囲気の中で子ども達の自分で食べようとする気持ちを大切にしながら、食事を進めています。その中でも手づかみで食べる事は、発達的にとても大切なことといわれており、園では子ども達の手づかみで食べる姿を見守っています。手を使って食べる事は、目と手、口を使った高度な動作です。子ども達は目の前に出てきた食べ物を見て、色や大きさ、距離を確認し手で触り、熱い、冷たい、硬い、軟らかいを感じ取ります。初めはつかむ力がわからないので握りつぶしてしまったり、距離感がつかめずなかなか口に運べなかったり、そして一口量もわかりません。このことを繰り返しながらいろんなことを学習し、上手く食べれるようになっていきます。好奇心や五感が刺激され、脳の発育にいい影響を与えてくれますので、ご家庭でも後片付けが大変になるかと思いますが、たくさん手づかみ食べを経験させてあげると良いでしょう。



野菜に触ってみよう

4月19日に『野菜に触れてみよう』をテーマに食育活動を行いました。いつも食べている野菜を肌で感じ、食べ物に興味をもってほしいというねらいで行いました。まず「やさしい」という絵本を見た後に、実際に調理される前の野菜を見たり、触ったり、匂いをかいでみたりしました。

玉葱の皮を真剣にめくっていました。

はじめは指でツツツ...



ピーマン!

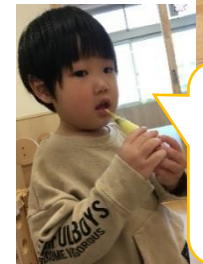
葉をはがしはじめました。

タケノコに触ったよ

4月初めにタケノコを頂く機会がありました。普段あまり目にする事のない今が旬のタケノコを子ども達に見せたいと思ひ、幼児食に移行した子ども達と一緒に触ってみることにしました。保育者が皮を剥くのを横で見ると興味を示し、剥いた皮や身に触ろうとそっと手を伸ばした子ども達。その触り心地にどんな感覚を持ったのでしょうか。新鮮なつるつるのタケノコをずっと握りしめていたり、皮の産毛のような感触を指でツツツしたり、一度触ってもう触らなかつたりと、それぞれに感じたものがあったようです。子どもの敏感な感性を受け止め、その思いに共感し、大切にしていきたいと感じました。



不思議そうに触れながら、初めての感触を確かめているようでした。



初めは様子を伺いながら、次第に気になって触っていました。

たくさん野菜に触れた後、食事の時間。お皿に盛られたおかずを食べている時にさっき触った野菜を子ども達の前でもう一度見せました。いつもなら避けてしまうピーマンも「ほら、さっき触っていたピーマンだよ。」と声かけするとスプーンですくって口の中に運んでいました。苦手な野菜も克服できたね。